

ちいき福祉だより

かかし

(発行元) 中津市社会福祉協議会
 地域福祉課地域福祉係山国
 〒871-0712
 中津市山国町守実89番地1
 (山国社会福祉センター内)
 TEL 0979-62-2898
 FAX 0979-62-2905
 E-mail yamakuni-chiiki@nk.oct-net.jp

みんなで出かけると楽しいねえ！
元気が出る法話と平和への祈りと…
 ～ 前谷サロン ～



住職の法話



大刀洗平和祈念館では「シベリア抑留展」が開かれていました



おいしく昼食

6月26日、大雨が予想される中でしたが、前谷サロン16名が福岡県小郡市の如意輪寺(かえる寺)、大刀洗平和記念館にお出かけサロンを行いました。前谷サロンは、個人での外出はなかなかできないことから、毎年、サロンでの「お出かけサロン」を恒例にしています。特に今年は、初めて参加した山中さんご夫妻や裏谷の月木哲子さんもボランティアで参加し、にぎやかなお出かけになったようです。お世話係の藤原和子さんは、「今年はボランティアの方も多く参加してもらい、お蔭様で楽しくお出かけサロンができて良かったです。みんなで元気になってもらいたいです。」とおっしゃっていました。また、来年が楽しみですね。

おばあちゃん先生が三郷小学校へ

「お茶ってどうやってできてるの？」



佐藤ナツコさん



梅本輝子さん



7月9日、地域おこし協力隊の吉崎隊員とボランティアの梅本輝子さんと佐藤ナツコさんが、小学5年生13名に家庭科の授業でお茶の作り方についてお話をしました。今回、吉崎隊員が5月にボランティアの方4人と茶摘みから手もみ茶を作った際、いろんな人に飲んでほしいという思いで三郷小学校へおすそ分けをしたところ、子ども達にお茶の作り方について伝えることになりました。

子ども達は、手もみのお茶を手にしながらか、お茶ができるまでの話を興味深く聞いていました。質問タイムでは、「お茶の葉の種類はあるの?」「いつからお茶はあるの?」「どの工程が一番大変ですか?」と次々に質問が上がっていました。

その後、ボランティアのアドバイスを受けながら、子ども達がそれぞれお茶をいれて飲みました。「お茶の匂いがする」「ちょっと苦い」「いつも飲むのより美味しい」「これからはお茶を飲みます」と様々な感想が聞かれました。昔ながらのお茶づくりに触れた貴重な体験になったようです。

「わいわい福祉ひろば、《困っている人がいたら声をかけてみよう》

6月13日、三郷小学校多目的ホールにて、聴覚障がいコースが開催されました。参加した小学3年生の生徒と保護者の皆さん30名は、タレントヘジェスチャーで伝えてみることで、手話ができなくても、身振りや口の動き(口話)、筆談等で相手と話が通じる事を学んだり、外出先で出会った時の簡単な手話を勉強したりと、色々な体験をしました。



◇わいわい福祉ひろばとは、障がいをもつ人、高齢者、ボランティア活動をしている人で、伝えたい心を持つ人が「タレント」として市内の小学校等に出向き、一緒に「わいわい」楽しく、福祉について考えようという、出前の「ひろば」です。

ボランティア活動情報

紙芝居が伝える郷土の偉人 新作歴史紙芝居の上演 —やまくにの歴史と文化を学ぶ会—



やまくにの歴史と文化を学ぶ会(代表長野淳雄氏)が新作の紙芝居を作成し、6月21日に明圓寺で行なわれた「村上姑南先生※130回法要忌」で上演しました。

新作の紙芝居は、「富右衛門さん年貢米運びの旅」「親孝行の浅吉さん物語」で郷土に埋もれた偉人を紹介したものです。

代表の長野会長は、「平成21年から紙芝居製作を行なって6作の紙芝居がありましたが、今回、3年ぶりの新作をつくることができほっとしています。山国地域の紹介ですので、多くの方に観てもらって、ふるさとへの愛着を持っていただけたらとありがたいです。サロンや施設などへの出前紙芝居もしていますので、是非、声をかけてください。」とおっしゃっていました。

このような郷土の偉人、文化財が結び付けてきた人とひと、地域とのつながりは、見守りやサロンなどの福祉の活動にも直結するものです。法要忌が140回、150回と回を重ねて行かれることを祈っています。

※村上姑南は、江戸時代後期に咸宜園に入塾し、やがて、医術を学び全国に先駆けて、天然痘の予防、種痘を近隣の子どもに施し多くの人を救った人物です。生誕100年を機に犬王丸地区を中心に「村上姑南顕彰会」が発足し、毎年法要を行ない、今年は130回忌が営まれました。



今年も各地区やサロンで七夕行事が行なわれています。山国社会福祉センターにも願い事がたくさん書かれた七夕がお目見えしています。

- ・元気でいられますように
- ・災害のない年でありますように
- ・足の痛みがなくなりますように 等

《お知らせ》 ご参加くださ~い！ やまくにシニアほっと元気ステーション“よいあ” がはじまります！

山国社会福祉センターで、毎月1回、高齢のひとり暮らしや高齢者世帯、身体に障がいを持つ方々が寄り合い、参加者同士で昼食を作り、作った食事をみんなで食べて、ゆっくりおしゃべり・・・という場が始まります。

また、生活支援コーディネーターがいますので、介護予防や生きがいづくり、身近な相談ができる拠点として、いつでもだれでも気軽に立ち寄れる「寄り合いの場」を目指します。

- 日時 令和元年8月27日(火) 10:30~13:30
- 場所 山国社会福祉センター
- 内容 参加者同士で昼食づくり、会食、談笑、その他
- 対象者 75歳以上のひとり暮らし、高齢者世帯、障がいを持つ方
- 参加費 300円



《相談日のお知らせ》

心配ごと相談

日時 8月7日(水) 9時~12時
場所 山国社会福祉センター
山国地区の民生委員さんが、いろいろな心配事の相談に応じてくれます。お電話でも相談できます。お気軽にご相談ください。
TEL 62-2898

ほっとテラス

日時 9月11日(水) 9時~12時
(毎月奇数月第2水曜日)
場所 中津教育福祉センター
悩みごとや心配ごとで不安な毎日を送っていませんか？精神科医が相談に応じます。予約制になっていますので、事前のご連絡をお願いいたします。
TEL 23-2095

7月に入り、暑い夏が来るかと思えば、雨の日や涼しい日も多く、今年は1993年以来、26年ぶりの冷夏とか？思えば1993年はタイ米の大量輸入などがありました。このままいくと、農作物の不足や価格高騰が懸念されます。令和元年の夏は冷夏ではなく、明日からでもギリギリと輝く太陽がかえって来てくれることを願います。(地域福祉係山国)